

… トビイロウンカ(坪枯れ)の発生に注意してください …

とくに出穂期の防除が行われていない圃場、
収穫時期の遅い「きぬむすめ」等では注意が必要です。

1. 発生状況

- 1) 8月19～21日の巡回調査において、トビイロウンカの発生地点率は75% (平年27.7%)と平年に比べて多い傾向です。特に県西部では防除の目安(成幼虫の合計が5頭/株)を越えた圃場が見られます(最高31.6頭/株)。
- 2) 同時期の短翅型成虫(増殖率が高く坪枯れを引き起こす)数は0.36頭/株(平年0.04頭/株)と平年に比べて多くなっています。
- 3) 向こう1ヶ月の気温は高い見込みであり、トビイロウンカの発生に好適と思われます。

2. 今後の発生予測パターン

	8月20	25	9月1	5	10	15	20	25	30
出雲	成虫		卵		幼虫			成虫	
川本	幼虫		成虫		卵			幼虫	
浜田	成虫		卵		幼虫			成虫	卵

注) 世代交代の時期は今後の気温により前後する場合があります。(JPP-NET病害虫発生予測システム)

3. 防除対策

- 1) 防除の目安は、上記パターンを参考にして**成幼虫の合計が5頭/株以上(即時防除)**です。
- 2) トビイロウンカの発生は圃場毎、圃場内でも部分的に大きく異なるので、圃場全体の発生状況を的確に把握し防除の要否を判断してください。
- 3) トビイロウンカは株元に好んで寄生するので、**防除は株元に薬剤が十分かかるように丁寧に行ってください。**
- 4) 収穫期が迫り薬剤防除が困難な圃場は収穫適期の範囲内で早めに収穫してください。



トビイロウンカ短翅雌成虫(中央)

株元の状況

坪枯れ被害(H21)

防除に当たっては、防除指針により農薬の使用基準(適用作物、使用量又は濃度、使用時期、総使用回数)を遵守してください。

担当：病害虫防除所 小塚 TEL0853-22-6772